

府民とつくるミュージックフェスティバル等開催事業 業務委託に係る質問及び回答について

質 問		回 答
1	京都コンサートホールで押さえている会場は大ホールのみでしょうか	お見込みのとおりです。
2	京都コンサート大ホールを押さえている日程は本番日の1日のみでしょうか	令和5年2月22日、23日の2日間を終日押さえています。
3	京都コンサートホールでホール以外で使用可能な場所はございますか	「大ホールホワイエ」「エントランスホール」「プロムナード（屋外）」が提案可能です。ただし、委託者、施設管理者と調整のうえ最終決定とします。
4	会場への連絡は直接しても大丈夫でしょうか。	会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。会場への問合せは、一度事務局まで御連絡ください。 <事務局問合せ先> 京都府文化スポーツ部文化政策室内 電話：075-414-5140 メールアドレス bunsei@pref.kyoto.lg.jp
5	入場料は事業費に充てることは可能でしょうか	可能です。
6	次年度の開催時期についてお考えはありますでしょうか。※本年度同様の時期か？	未定です。
7	Stage Everywhere（市内会場）の実施会場の目安や基準などはありますでしょうか。	特にございません。
8	仕様書2業務内容(1)全体企画に関すること2頁 プロのアーティストの定義を教えてください。	その分野について専門的知識・技術を有している者、また、会場総客数の大半を埋める等の集客力がある者を想定しています。うち、最低1名はJ-POP分野の者を提案してください。
9	仕様書2業務内容(1)全体企画に関すること2頁 京都府内で活動する府民の定義を教えてください。	京都府内で、練習等の活動を行っている複数名の団体・グループ（学生、市民サークル等）を想定しています。 〔 2（1）イ③プロのアーティスト（音楽家）と共演する府民等は、日頃から京都を中心に音楽活動を行っている団体を1組以上提案すること。〕
10	仕様書1業務概要(4)内容1頁 京都コンサートホール大ホール内のどこでStage Everywhereを実施するのでしょうか。ロビーでしょうか。もしくはチケットを購入しなくても入れるスペースを確保されるのでしょうか。	京都コンサートホールでは、大ホールのほか「大ホールホワイエ」「エントランスホール」「プロムナード（屋外）」が提案可能です。ただし、委託者、施設管理者と調整のうえ最終決定とします。
11	仕様書2業務内容(5)その他5頁「本フェスについては次年度以降の事業展開を合わせて提案すること」とありますが→来年度も改めてプロポーザルになるのでしょうか。 もしくは、より良いイベントを継続していく上で随意契約は可能でしょうか。 ※魅力的なアーティストを選定するには単年ではなく随意契約が好ましいと考えます。	今後、検討します。
12	ミュージックフェスのターゲット層について 「府民とつくる」と題目はあるが、誘致のターゲットとするのは仕様書冒頭の説明通り全国民であり、この「府民とつくる」はあくまでアーティストと共演する団体を指す。という認識で問題ないか？	誘致のターゲットは、お見込みのとおりです。 アーティストと共演する団体に限定はしていません。 〔 2（1）イ②構成には、プロのアーティスト（音楽家）と府民等が共演する公演内容を設けること。合わせて、来場者も含め全員参加型の演出も提案すること。その際、幅広い世代が知っている曲目が望ましい。〕

質 問		回 答										
13	<p>全員参加型の演出について</p> <p>演出方法の提案に関して、感染拡大防止の観点からも禁止な演出方等、具体的にありませんでしょうか？</p>	6/29時点において、京都コンサートホールではマスク着用・検温の義務、来場者の連絡先の把握をお願いしております。また、客席からの歓声、歌唱は禁止しております。										
14	<p>Stage Everywhereの出店店舗数について</p> <p>出演（出展・出店）者を公募とあるが、出展申込数が少ない場合等も想定した際、最低店舗数の設定はあるか？</p>	特にございません。ただし、本委託事業の趣旨・目的を達成できる企画提案をお願いします。										
15	<p>協賛募集について</p> <p>任意での協賛募集が可能とあるが、協賛額が提案想定より集まらなかった場合に提案要素の規模縮小の判断を可とするか？また想定より多く協賛額が集まった場合の取扱いについては、実行委員会とその都度協議の上使用方を決定する認識でよいのか？</p>	協賛募集については任意事項としており、それを踏まえ一定程度目途のある提案がされるものと認識しております。ただし、本委託事業の趣旨・目的が達成できる場合は、委託者と協議のうえ、規模縮小することは可能です。										
16	<p>「(4)委託上限額」について、以下の理解でよろしいでしょうか。</p> <p>(a) 4千万円 → 見積りに関しては、府民とつくるミュージックフェスティバルとStageEverywhereの合算金額という認識。</p> <p>(b) 正味委託額 実質委託費用はクロ太字(税抜き額)という認識。 消費税10% 内訳 (国税7.8% / 地方消費税2.2%)</p> <table border="1" data-bbox="284 824 746 936"> <thead> <tr> <th>税込額</th> <th>税抜き額</th> <th>消費税</th> <th>国税</th> <th>地方税</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40,000,000</td> <td>36,363,636</td> <td>3,636,364</td> <td>2,836,363</td> <td>800,000</td> </tr> </tbody> </table>	税込額	税抜き額	消費税	国税	地方税	40,000,000	36,363,636	3,636,364	2,836,363	800,000	<p>(a) 合算金額で構いません。各事業費の内訳は、府民とつくるミュージックフェスティバルは30,000千円、Stage Everywhereは10,000千円で想定しています。</p> <p>(b) 本委託事業に関しては、お見込みのとおりです。ただし、消費税の取扱いについては、税務署や税理士等にご相談ください。</p>
税込額	税抜き額	消費税	国税	地方税								
40,000,000	36,363,636	3,636,364	2,836,363	800,000								
17	府民とつくるミュージックフェスティバルとStage Everywhereは場所押さえの都合により、例えば前日や後日でも良いでしょうか。	同日の開催としてください。										
18	開催日は現在予定となっているが、記載日実施の現時点での確度をご教示頂きたいと思えます。	記載日での開催を想定しています。										
19	Stage Everywhere開催場所について 着席のホールではなく、屋外やホールロビーなどでの開催は可能でしょうか。テント又は、区画を切った設営イメージが良いでしょうか。(マルシェ的展開をイメージしています。)	可能です。 設営イメージを含め、企画提案をお願いします。										
20	マルシェ展開の場合、場所により音楽を奏でる発表を割愛することは可能なのでしょうか。 音楽を取り上げることが条件となる可能性はあるのでしょうか。公開場所での音出し演出に不安があるため、ご教示ください。(作品展示即売形式のみの展開とすることは可能でしょうか。)	本委託事業の趣旨・目的が達成できる場合は、提案可能です。										
21	入場料 上限5,000円は税込みでの記載であることに相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。										
22	<p>事業中止の最終判断の判断経路について</p> <p>「前日までに委託者が判断&決定」と記載されている箇所と「中止の場合、実行委員会の指示を受けた上で全部又は一部を中止する。」と記載されている箇所があります。</p> <p>中止判断に至る組織経路は以下の認識で相違はないでしょうか。</p> <p>⇒ ①前日までに委託者が判断し、実行委員会に進言。 ②実行委員会がそれを受け、決断。</p>	委託者は実行委員会と同一となります。										
23	本実行委員会の構成委員を可能な限りご教示いただきたい。	京都府・京都市・京都商工会議所・株式会社エフエム京都・株式会社京都新聞COM・公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローで構成しております。										
24	<p>協賛社作業の件</p> <p>チケット売上げ及び協賛社収入は委員会委託額(4千万円)外となり、本イベント運営での別途経費となる認識で相違ないでしょうか。</p>	チケット売上げ及び協賛社収入は、実行委員会の収入となります。その上で、本委託事業費に充てることができます。詳細は、採択後に委託者と相談することは可能です。										

質 問	回 答
<p>冠協賛作業の可否。 協賛社を募る場合に、冠協賛の形式は作業可能でしょうか。 冠協賛社に想定されるメリットに制限はありますか。 ⇒本イベント名に企業名を冠記載、チラシやスポットに記載。 アナウンスなどにも起用。正式タイトルが協賛者名込みとなる。 25 ⇒一部座席を協賛メリットとして捻出。その企業の招待席として運用される。 ⇒ロゴがある場合、企業側での使用許諾。及び以下のようなコメント記載許可。 例「〇〇〇社は△△△フェスを応援しています。」など、詳細についての条件相談は可能でしょうか。</p>	<p>現時点で制限は想定しておりませんが、詳細条件について、採択後に委託者と相談することは可能です。</p>
<p>26 次年度以降の事業展開について どの程度までの企画記載が必要でしょうか。 今年度企画趣旨の延長にある企画イメージレベルでしょうか。 出演者や開催時期の想定も必要でしょうか。</p>	<p>今年度企画趣旨の延長にある企画イメージで構いません。</p>
<p>27 会場の下見、見学会は実施されますでしょうか。</p>	<p>会場の下見、見学については、7月5日（火）10時～11時が可能です。ご希望の場合は、事前に事務局に御連絡ください。</p> <p><事務局問合せ先> 京都府文化スポーツ部文化政策室内 電話：075-414-5140 メールアドレス bunsei@pref.kyoto.lg.jp</p>

※提出された質問文どおりに記載しております。